

令和元年9月2日

富士ベッド工業(株)取締役社長	小野 弘幸 様
アサギ(株)取締役東京支店長	浅黄 利洋 様 (欠席)
日本ふとん製造協同組合専務理事	只野 悟 様 (欠席)
まくら(株)代表取締役社長	河元 智行 様
(一財)ボーケン品質評価機構東京事務所	末永 弘助 様
(一社)日本寝具寝装品協会専務理事	奥谷 孝良 事務局 池田努

J B A : (一社)日本寝具寝装品協会 業種別委員会まくら部会  
事務局

## JBA 第6期：第二回まくら部会 議事録

1. 開催日時 令和元年9月2日(月) 14:00 ~ 16:00
  2. 開催場所 (一社)日本寝具寝装品協会  
東京都中央区小舟町7-2 小舟町243ビル7F ☎03-6661-0213
  3. 議題
    - (1) J B Aラベルについて
      - ① ラベルの形態について  
(事務局からの説明)
        - ・実運用にあたり、ラベル代(15円/枚)の費用負担が大きいとの声があることから、J B Aからのラベル発給方式を止め、作成は各社に任せる方式に変更したい。  
(委員からの意見)
        - ・まくら本体に下げラベル付ける場所が無い。  
下札を使用していない。→化粧箱に関連する全ての要素を入れ込んでいる。
        - ・自社パッケージに記載する場合に「J B A推奨」等のメリット感があるデザインへの変更を希望する。  
シンボライズされたマークを考えてほしい。(参考:JFMA/日本製ラベル、JBA/安心羽毛宣言、J-TAS マーク)
    - ⇒上記の意見を参考に、
      1. 基本的に、各社にて、J B A自主基準に則してJ B A認証ラベルとして、パッケージに記載する。
      2. 自社作成が難しい小規模企業に対応するために、J B Aでシールを作成し、有料で配布する。
    - ② ラベル代金に替わる徴収方法について
      - ・登録企業毎に管理費用を徴収する案
      - ・生産数量毎にデータ使用料を徴収する案
- ⇒これらの意見を参考に、事務局案を作成することとした。

③ QRコードについて

・ JBA/HPに繋がり、

① JBAまくら表示規程が閲覧できる。

②商品毎の登録番号制とし、その商品の表示内容が確認できる。

③ JBA認証商品として商品価値の向上が期待できる。

⇒QRコードの運用システムに関して、事務局が運用管理会社と検討を行うこととした。(9月9日予定)

\* QRコードの活用方法、及び費用負担の徴収方法について、事務局案をまとめ、第三回まくら部会(9月13日(金)開催予定)にて報告することとした。

【次回開催予定日】

9月13日(金) 16:00～ JBA事務所にて

以上